

第1回 南風原町子ども・子育て会議 議事要旨

日時：令和6年8月21日（水）

13：30～15：30

場所：3階 庁議室

司

1. 南風原町長より挨拶

2. 南風原町長より諮問

3. 議題

(1) 子ども・子育て支援事業計画とこども計画について

会 長：議題（1）について、事務局より資料説明をお願いしたい。

（事務局より、資料①～③説明）

会 長：今の説明について、質問や意見があればお願いしたい。

委 員：人口について、南風原町は県営団地の建て替えがあるがそれも含めて推計しているのか。

事務局：過去の人口移動から算出されるコーホート変化率法によって推計している。

委 員：アンケートについて、保護者から課題が上がってくるが、これは計画に反映するため、課題解決に向けて話し合ったりするのか。

事務局：計画に盛り込んでいくことで考えている。実施年度や予算という点まで計画に含めるのは、未知な部分はある。

委 員：計画を立てるということは、実行に移すということと思うがそれでよいか。

事務局：そのとおりである。

委 員：アンケートで、障害に関することが少ないと思う。資料②のP30あたりで出てくる、悩みとか。今回は発達障害とか、非行傾向とか、そういうものは盛り込まないのか。

事務局：子ども・子育て支援事業計画は個別計画であり、この計画のほか、障がい者計画・障がい児計画がある。障害児を対象とした記載もあるが、それに特化した計画ではない。

会 長：資料①のP7に任意記載事項として掲げられている。そういう認識で良いか。

事務局：その通りである。

委 員：アンケートの種類について、アンケートの対象は小学生と中学生と高校生の声は、資料②の調査結果のどこの部分に入っているか。

事務局：資料①のP8に記載している中で、資料②では、第3期子ども・子育て支援事業計画策定に関しての就学前児童保護者と小学生保護者の調査結果のみを示している。小学生や中学生、高校生のアンケートについては、現在進行形で動いている。今後まとまり次第順次示していく。

委 員：資料②のP6充実してほしい子育て支援の内容として、楽しめる場所や公園のことが求められ、その他、費用負担の軽減がある。今行われている補助金のほかに、医療負担低減していくなど、取り組んでいく必要があると思う。南風原町は頑張ってきたと思うが、これだけの

声が上がっているということは、これまで以上に経済的負担軽減が求められている。一層充実が必要だと思う。

P11で教育・保育サービスを利用していない理由が載っている。一番高いのが「こどもがまだ小さいため」となっている。保育園事業者側からしたらこれは深刻なことである。理由がざっくりしているが、こどもがまだ小さいためという理由は何か。生後1か月だからなのか、育休があつて1歳から預けたいのか、そのあたりも確認したい。もう少し深掘したことが知りたい。

資料③の人口について、先ほど団地の話があつたが、過去にも人口の推計をしているが、過去の推計値と比べた誤差についても出してほしい。

事務局：アンケート結果内容を見る限り、子育てに関する支援ということで、いろいろな要素が見られる。子育て支援に対するサービスの要求が広がってきている。意見を聞きながら施策に反映したい。経済的な部分については、非課税世帯を中心に国は給付金を行っているが、中間層への支援はないのかという声も多い。

事務局：「こどもがまだ小さいため」という点については、そこから深掘した質問はしていない。ただ、自由回答も含めてみていくと、本当は育休を1年間など、しっかりとして子どもを見たいが、早期に育休を切り上げないと保育園に入れにくいという状況がある。そういうなかで、0歳児を本当は育休いっぱいまで家でみたいが、仕方なく預けるといように、自由回答等からは見て取れる。

委員：仕方なく預けるといのは、昭和時代のセリフだと思うが、そういう状況かと思う。また、保育園利用と利用していない人で、孤立を感じる人の割合が変わらない。意外であつた。

会長：この辺りについてが、3期計画では、教育・保育の質のところに力を入れていくということにつながっていく。

(2) 第2期子ども・子育て支援事業計画の実績について

会長：議題(2)について、事務局より資料説明をお願いしたい。

(事務局より、資料④～⑥説明)

会長：今の説明について、質問や意見があればお願いしたい。

委員：資料⑤について多くの項目で保育士の不足が課題となっている。保育士へのアンケートなど、保育士の声は把握しているか。

事務局：本町独自のアンケートは実施していない。県委託の保育センターが調査研究している。そういったところから上がっている項目としては、処遇が低いということが注目されるが、実際は働き方の部分で、保育現場で働きたくないという声がある。県や他市が調査したものと、本町とでは、傾向は同様であろうととらえている。

委員：保育者はいつも頑張ってくれているが、いろいろ課題があるのだなと思った。これまで南風原町で働けばお金は支援するとあつたが、一方で保育士の声とか処遇改善に向け、取り組みができることはないかなと感じた。私の子供が通っている保育園で、保育士不足で一時預かりできなかった。育休産休する保育士が多いことはいいが、保育士は子どもを育てる上で重要だと思った。30代、40代の先生が少ないと思ったりもした。何歳でも保育士として働

ける環境をどのように作っていくか、どのようなライフステージでも保育士として働ける仕組みづくりが必要だと思った。

保育士不足なので早めのお迎えをお願いしますということがあった。こちらも協力しながら保育士と良い関係であるようにして、子育てしていければと思った。こども課からでも通知があればいいと思った。

事務局：保育スタッフへの応援メッセージであると思う。保育士不足は沖縄県で大きな課題である。解決策も見えていない。南風原町は一時金をやっているとか、保育所の働き方の勉強もやっているが、解決に至っていないところもある。

委員：資料④P9 子育て短期支援事業について、実施検討となっているが、こういう世帯はゼロではないと思う。養育環境が良くなって、子どもを預けたり、ということがあると思う。現在はどのように支援しているか。これを見る限り、5年後もこの事業はないのかなと不安がある。こどもの非行なども関わるのではあれば早い方がいいとも思う。ショートステイに関しては現在の対応とこの先の検討についてお考えをお聞きしたい。

事務局：こども課は保育や学童、経済的支援があるが、児童福祉についても行っている。ショートステイが必要な児童のケースもある。こどもだけ預かるとかそういうものだが、現状は児童相談所と連携して対応している。この部分に南風原町が対応しきれていない。人的な部分でも預かるという面での課題が大きい。最近、里親の方でショートステイできるという制度もあるが、南風原町では里親がゼロとなっている。そういう課題もある。

委員：放課後児童クラブについて、資料④の P2 今年度待機児童が 43 人であるが次年度に向けた解消の取組はあるか。また、アンケートでも夏休みの居場所が課題となっている。夏休みだけの放課後児童クラブを小学校のどこか、空き教室とか、どこかで実施できる場が必要と思う。夏休みだけ学校でやってくれたら、利用世帯が増えれば、学童の待機児童も減るかと思う。教育委員会との連携も必要だと思うが。

事務局：現在は学童で 43 人の待機であるが、北丘小学校区域で待機が発生している。北丘区域で学童の公募を行っており、次年度はこれで待機児童の解消をと考えている。

事務局：夏休みだけ利用するということであるが、開所日数との兼ね合いで、学童の補助事業として問題ないのかは、確認していきたい。放課後子ども教室について、実施しているが、ボランティアの体制が弱い。去年もできなかったところがあった。また、健全育成事業の質も確保が必要である。夏休みを乗り切るという点で、コロナが明けて、就労環境が整いつつある。そうなる、小学生の中学年においても継続利用が増えている。これにより 1 年生の新規利用に影響が出ている。ご意見等あればお願いしたい。

委員：長期休暇だけだと、健全育成事業の 250 日を下回るとあるが、こども家庭庁の新規メニューで長期休暇の取組が出てきている。実施は可能性があるのではないかと質問であった。

委員：資料④P6 その他の一時預かり事業であるが、補助金の格差をどうにかならないか。キャンセルがあると、実績数によってお金が発生するので、職員人件費について、ほぼ自社努力になっている。先日、こども家庭庁の方の方と話したが、令和 8 年度から実施される誰でも

通園制度について、明確に一時預かり事業ありきである。一時預かりを強化しておかないといけない。一時預かりが進んでいるのが、横浜市であるが把握しているか。

事務局：一時預かりとこども誰でも通園制度については別物であると国からきている。それぞれできるような環境づくりに努めていきたいと思っている。横浜市の具体的例については、情報収集していく。

事務局：補足であるが、南風原町は一時預かり事業が課題である。通常保育の方に力を入れてきたが、保育士不足の関係で一時預かりが出来ていない。保育士の仕事が大変で、学生が保育士にならないようになっている。ここへのアプローチも課題である。

会長：保育士の養成校にいるが、保育士は大変というイメージがある。しかし、楽しいこともたくさんある、ということを伝えている。

(3) 今後のスケジュールについて

(事務局より、資料⑦の説明)

会長：これで閉会とする。

4. 閉 会